

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成 29 年 8 月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

●九州北部豪雨被害の復旧支援〔7/13（木）朝倉市〕

7月5日から九州北部を襲った記録的豪雨により、福岡都市圏の水源地である朝倉市、東峰村、大分県日田市では、河川の急激な増水による冠水や土砂崩れ、流木による被害が相次ぎ、多数の死傷者や建物に甚大な被害が出ました。また、ライフラインにも被害があり、多くの方々が避難所生活を余儀なくされています。

朝倉市では、浄水場の浄水池が泥で埋まる被害が出て水道が長期間止まっていたため、被災地への支援として、朝倉市に7月13日に災害用備蓄飲料水を約3,600本届けました。

<総務課 田子森>



企業団での出発式



備蓄飲料水を支援トラックに積替え

●平成29年第2回幹事会の開催【開催しました】〔7/20（木）企業団運営協議会室〕

当企業団の構成団体（6市7町1企業団1事務組合）の水道関係の部課長を委員とする平成29年第2回幹事会を開催し、平成29年第2回議会（定例会）に提出予定の議案などを説明しました。

<総務課 志藤>

●平成29年度福岡地区水道企業団定期監査概況説明の開催【開催しました】〔7/24（月）企業団大会議室〕

当企業団の定期監査が実施されるにあたり、^{うちこし}打越 ^{もとやす}基安 代表監査委員及び^{きたざき}北崎 ^{かずひろ}和博 監査委員に対して、平成28年度予算決算の状況及び主要事業の状況等の説明を行い、監査委員2名から純利益の推移や今後の経営見通し、施設の改修、職員配置状況・研修の充実等について質疑がありました。

今後、平成28年度の事務・事業について、正確に法令等に則って適正に行われているか、また、経済的かつ効率的に運営され、その目的を達成しているかという視点から、8月から10月にかけて各所属・各施設で現地調査等が行われます。

<議会・監査等担当主査 御幡>

●インターンシップ実習生受け入れ〔7/25（火）～7/27（木）海水淡水化センター〕

インターンシップ(就業体験)については、将来を担う高校生に仕事の意義や厳しさ、そして達成感を肌で感じてもらうため、また、当企業団の事業への理解向上を図るため、平成20年度から実施しています。

今年受け入れた2名の高校2年生は、海水淡水化センターの説明を受けた後、見学者の案内、メータの記録、事務などの仕事を体験しました。

この体験を活かし、社会に貢献する社会人になってほしいと思います。

＜海水淡水化センター水質管理担当主査 中島＞

●福岡都市圏「水」キャンペーン2017【開催されました】〔8/1（火）～8/7（月）福岡都市圏各市町〕

毎年8月1日は「水の日」です。この日を初日とする一週間が「水の週間」で、今年で41回目となり、全国で啓発活動が実施されています。

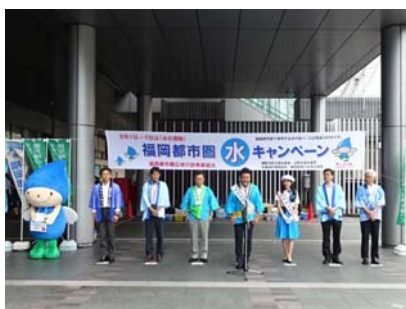
福岡都市圏の各市町では、市長・町長をはじめ水道関係職員の皆さんが街頭に立ち、「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」を啓発するキャンペーンを行いました。

当企業団は、8月1日8時30分から、JR博多駅において実施された福岡都市圏広域行政事業組合主催による街頭キャンペーンに参加しました。

開会式では、参加者を代表して高島宗一郎^{たかしもそういちろう}福岡市長から、九州北部豪雨で被災された方々へのお見舞いや「福岡都市圏で使用する水道水は3分の1を筑後川に依存しており、川や森を守る人への感謝の気持ちを忘れず、水を大切に使ってほしい」とのあいさつがありました。

その後、国土交通省九州地方整備局、福岡県、福岡市、福岡市水道サービス公社、当企業団など水道関係者約60人が啓発チラシと福岡有明のりを通行する方々に配布し、「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」についてPRを行いました。

＜総務課 田子森＞



JR 博多駅広場での開会式



啓発チラシとのりの配布



九州北部豪雨被害への募金活動

●平成29年第2回運営協議会の開催【開催しました】〔8/2（水）企業団運営協議会室〕

当企業団の構成団体の首長で構成する平成29年第2回運営協議会を開催しました。

運営協議会では、8月23日及び24日に開催する平成29年第2回議会定例会に提出予定の平成28年度決算や条例の専決処分について協議が行われ、いずれも原案どおり議会に提出することが了承されました。



＜総務課 志藤＞

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

●千年の森下草刈り【開催されました】〔7/20（木）大分県玖珠町伐株山^{きりかぶやま}〕

筑後川上流の水資源の育成を図り、将来においても豊かな水を生み出せるように森林育成と保全のため、大分県玖珠町ふるさとキャラバン隊の主催により、伐株山の麓にある「千年の森」において、下草刈りを行いました。

最初に、朝倉浩平玖珠町長、江隈^{えぐま} 二^{ふみとし}六年ふるさとキャラバン隊実行委員長などのあいさつがあり、玖珠郡森林組合から諸注意の説明を受けた後、下草刈りを開始しました。

作業は、地元玖珠町や有明海漁業協同組合連合会の皆さんをはじめ、独立行政法人水資源機構筑後川局、大野城市、太宰府市、春日那珂川水道企業団、福岡都市圏広域行政事業組合、当企業団の職員など79名が、猛暑の中、汗だくになりながら生い茂った雑草を長鎌や刈払機で刈り取りました。

下草刈りは、植樹した苗木が雑草などに負けないよう成長するまで手助けをする大切な作業です。将来にわたって豊かな水を生み出せるように、緑のダムといわれる森をみんなで育て、守っていきましょう。

＜総務課 田子森＞



玖珠町長のあいさつ



草刈りの様子



草刈り作業後の状況

●夏休み工事現場・海水淡水化センター見学会【開催しました】〔7/30（日）大野城市瓦田他〕

当企業団では、大野城市の協力をいただき、大野城市に住む小学生と保護者を対象として、大野城市瓦田で行っている送水管布設工事現場見学と海水淡水化センターの施設見学を行いました。



地下20mの工事現場

当日は、26名の参加があり、送水管の工事現場では、JV担当者からシールド工法の説明を受けた後、地下20mに降りて坑内の送水管用トンネルを見学し、海水淡水化センターでは、海水から真水ができる仕組みを学びました。

参加者からは、「親子で学べてよかった」、「工事現場の深さや規模にびっくりした」、「災害があっても安心できる」、「海水を真水にする説明がよくわかった」などの感想がありました。

参加者は、当企業団が安全で安心な水を福岡都市圏住民の皆さまに届けていることや都市圏で使っている水道水の約3分の1が筑後川の水であることなどを知るとともに、「水」の大切さを実感できたことと思います。

＜総務課 田子森＞



送水管用トンネル
(口径約2m)



海水淡水化センターの見学



参加者全員で記念撮影

●**ありがとう「水」ふれあい交流会【開催されました】〔8/4(金)福岡タワー他〕**

筑後川の流域と福岡都市圏の子どもたちが、筑後川について学び、「水」の大切さについて考え、施設見学やグループ活動を通して交流の輪を広げることが目的として、福岡都市圏広域行政事業組合の主催(当企業団共催)により、『ありがとう「水」ふれあい交流会』を毎年開催しています。

今回は、筑後川流域の大川市の小学生25名と福岡都市圏の小学生22名、合計47名が参加しました。

福岡タワーでは、開会式、手作り名刺の交換の後、大川市や筑後川について学習し、その後、タワーの展望室からの眺めを楽しみました。

海水淡水化センターでは、海水から真水ができるまでの仕組みを学び、施設内を見学した後、海水淡水化水と水道水の飲み比べを行いました。

マリンワールド海の中道では、イルカ・アシカショーや水族館内を見学し、楽しいひと時を過ごしました。

子どもたちは、学習会、施設見学や団体活動などを通してお互いの交流を深めるとともに、「水」の大切さを実感できたことと思います。

<総務課 原田>



手作り名刺の交換の様子



海水淡水化センターの見学
(中央監視室)



マリンワールドで記念撮影

8月、9月の予定【開催されます】

●**有明海クリーンアップ作戦〔8/30(水)柳川市久間田漁港〕**

「有明海クリーンアップ作戦」は、宝の海である有明海を美しい海に戻し、未来に残していくために、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県の沿岸四県がひとつになって、毎年、実施している海浜清掃活動です。

地元の漁業関係者を中心に九州地方整備局筑後川河川事務所、独立行政法人水資源機構のほか、福岡都市圏から当企業団及び構成団体の職員が参加します。

<総務課 田子森>



ゴミ回収の様子

日 程 平成 29 年 8 月 30 日 (水) 7:00～
開 催 場 所 柳川市 久間田漁港避難港
問い合わせ先 国土交通省筑後川河川事務所 管理第一課 TEL 0942-33-9185

●200 海里的森づくり・下草刈り〔9/2 (土) 大分県日田市中津江村〕

筑後川上流域の日田市中津江村において、森づくりを通して上下流域の人々の親睦を深めることなどを目的として、200 海里的の森づくり実行委員会の主催で下草刈り及び交流会が行われます。

参加される各構成団体の皆さん、当日の作業よろしくお
願いします。 <総務課 田子森>

日 時 平成 29 年 9 月 2 日 (土) 9:30～
開 催 場 所 大分県日田市中津江村合瀬



下草刈りの様子

●ひと山まるごとガーデニング〔9/23 (土) 大分県日田市大山町〕

筑後川上流域の日田市大山町において、水を生み出す水源林や森林を育てる水源地の大切さを学ぶとともに、上下流域の人々の交流と親睦を深めることを目的に、ラブ・グリーン大山ボランティア実行委員会（日田市、老松生産森林組合、福岡市、当企業団）の主催により、大山ダム見学や下草刈り、交流会が行われます。

構成団体の皆さんの参加をお待ちしています。

<総務課 田子森>

日 時 平成 29 年 9 月 23 日 (土)
9:30～ 大山ダム見学
10:30～ 下草刈り、交流会

開 催 場 所 大分県日田市大山町 田来原美しい森づくり公園



交流会の様子

■水源地地域の主なイベント 【お出かけください】

8 月、9 月の予定

●篠山城趾鈴虫まつり〔8/26 (土) 久留米市篠山町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から
イベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

このまつりは、昭和 35 年当時、久留米市内で理髪業を営んでいた故・中島 茂晴なかしま しげはる氏が、自分の飼育した鈴虫 5 千匹を篠山神社に奉納したいという申し出から始まり、その後 50 年以上も続いています。

また、約 400 本の竹灯籠が幻想的な空間を彩ります。

城跡と鈴虫の組み合わせによる大変口マンチックなお祭りです。



子どもボンボリ行列の様子

日 時 平成 29 年 8 月 26 日 (土) 19 : 00 ~ 20 : 00
開 催 場 所 久留米城跡 (篠山神社) (久留米市篠山町 444)
駐 車 場 50 台
問 い 合 わ せ 先 篠山神社 TEL 0942-33-3030

●第 22 回リバーフェスタ in みくま川 [8/27 (日) 大分県日田市三隈川周辺]

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

水郷日田のシンボルでもある三隈川に親んでもらおうと有志の方々が集まり始まったイベントです。

バナナボートやターザンロープ, ウォータースライダーなど, 川遊びが盛りだくさん。ぜひ, 遊びに来てください。

日 時 平成 29 年 8 月 27 日 (日)
9 : 00 ~ 15 : 00

開 催 場 所 日田市三隈川周辺 (中の島 ~ 亀山公園)

問 い 合 わ せ 先 リバーフェスタ事務局 TEL 090-2395-4593



●大善寺玉垂宮放生会・大善寺まつり [9/9 (土) 久留米市大善寺町]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

大善寺玉垂宮放生会は, 神功皇后が新羅に出兵した折に, 蜷貝 (二ナ貝) に助けられたという伝説に由来するもので, 五穀豊穡・家内安全等の祈願祭と, 境内の大楠に寄生する蜷貝の放生神事が行われます。

午後からは, ステージイベントが行われます。

日 時 平成 29 年 9 月 9 日 (土)
10:00 ~ 11:30 神事
12:00 ~ 21:00 イベント

開 催 場 所 大善寺玉垂宮 (久留米市大善寺町宮本 1463-1)

駐 車 場 玉垂公園内の臨時駐車場をご利用ください。

問 い 合 わ せ 先 大善寺玉垂宮 TEL 0942-27-1887



茅の輪くぐりの様子

●花火動乱蜂 (福岡県指定無形民俗文化財) [9/15 (金) 久留米市山川町]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

約 360 年前から伝わる神事で, 毎年 9 月 15 日に行われています。

蜂の巣をつついた時に, 中の蜂がいっせいに飛び出し, 怒り狂って飛び散るように上がる火炎の様子が, その名の由来とされています。

火薬をつめた直径 2.5m, 高さ 4mの蜂の巣状の花火に点火されると, 大音響とともに火花が夜空に舞います。

地響きがするほどの迫力・観客の耳目を驚かす色彩と轟音は, 一見の価値アリですよ!!



炸裂する花火

日 時 平成 29 年 9 月 15 日 (金) 19 : 30 ~ 20 : 30
※ 雨天の場合、花火奉納は順延されます。
開催場所 王子若宮八幡宮 王子池周辺 (久留米市山川町本村区)
駐 車 場 山川小学校臨時駐車場をご利用ください。
問い合わせ先 (公財) 久留米観光コンベンション国際交流協会 TEL 0942-31-1717

● あかしはちまんぐらほうじょうや 赤司八幡宮放生会奉納花火大会 [9/15 (金) 久留米市北野町]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から
イベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

毎年 9 月 15 日に、五穀豊穡、無病息災を祈願して行われている花火大会です。

約 300 年の歴史を誇る伝統のある花火大会で、地域の人々によって大切に守り続けられています。

打ち上げ数は約 2,000 発で、打ち上げ場所が住宅地の中心部、観覧場所から 50m 程度しか離れていないことから、頭上で繰り広げられる音と光の共演は、大迫力の一言です。

また、八幡宮の境内には夜店が立ち並び、大勢の参拝客で賑わいます。

日 時 平成 29 年 9 月 15 日 (金)
20 : 00 ~ 21 : 00
開催場所 赤司八幡宮 (久留米市北野町赤司)
駐 車 場 ありません。
公共交通機関をご利用ください。
※ 西鉄甘木線「大城駅」下車、徒歩約 15 分
問い合わせ先 赤司八幡宮 TEL 0942-78-3082



● 日田大原八幡宮放生会 [9/21 (木) ~ 9/25 (月) 大分県日田市大原八幡宮]

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

秋分の日を中日とした 9 月 21 日 (木) から 25 日 (月) の 5 日間、日田市の大原八幡宮にて「大原八幡宮 放生会」が行われます。

初日 21 日 (木) に「おくだり」として、稚児行列とお神輿行列。そして最終日にはお神輿の「おのぼり」行事があります。初日の「おくだり」では、お宮よりお神輿を出し、大原神社を出発。参道を下り 500m 先にある「若八幡」まで約一時間かけて練り歩きます。23 日 (土) には仲秋祭、そして最終日となる 25 日 (月) に「おのぼり」を行い、お宮にお神輿を奉納します。



可愛らしい稚児行列

大原八幡宮の参道は歩行者天国となり、大原八幡宮から日田市役所前まで (約 400m の区間) に、おもちゃ屋、綿菓子屋、金魚すくい、茶碗屋、見せ物小屋、植木屋等の露店がズラッと立ち並びます！
賑やかで情緒豊かな日田の秋を放生会で見つけてみませんか？

日 程 平成 29 年 9 月 21 日 (木) ～25 日 (月)
 お下り行事 9 月 21 日 (木) 16 : 00～
 仲秋祭 9 月 23 日 (土) 11 : 00～
 お上り行事 9 月 25 日 (月) 16 : 00～
 開催場所 日田市大原八幡宮 (大分県日田市田島 184)
 駐車場 日田市役所の駐車場 (無料) をご利用ください
 問い合わせ先 大原八幡宮 TEL 0973-23-8951

● **第 5 回高良川彼岸花まつり〔9/23 (土) 久留米市合川町〕**

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から
 イベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

高良川沿いの遊歩道 (枝光橋付近) に植栽されている 9 種 7 万本の彼岸花を、竹灯籠などでライトアップ。

幻想的な秋の夕べをどうぞお楽しみください♪

日 時 平成 29 年 9 月 23 日 (土) 19 : 00～21 : 00
 開催場所 枝光橋付近 (久留米市合川町高良川沿い)
 駐車場 久留米百年公園
 問い合わせ先 夢こうら・つくし(森さん) TEL 0942-39-3173



● **高塚地蔵尊秋の大祭〔9/24 (日) 大分県日田市天瀬町〕**

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

9 月 24 日 (日) に、高塚愛宕地蔵尊にて、「秋の大祭」が開催されます！

五穀豊穡や家内安全を祈願し、境内では紅白餅と御神酒のお接待が行われ、同時に福引きも行われます。神楽殿では、神楽、舞踊の奉納も行われます。

春・夏・秋と、それぞれの季節の節目に行われる大祭は、特に多くの参拝客で賑わう日。実は、諸事祈願成就に大変ご利益があるとされる「お地蔵様のご縁日」に因んだ 4 のつく日の 24 日が大祭日になっているのです。この機会にぜひ、いらっしゃいませんか？

日 程 平成 29 年 9 月 24 日 (日) 9 : 00～15 : 00
 開催場所 高塚愛宕地蔵尊 (日田市天瀬町馬原 3740)
 問い合わせ先 高塚愛宕地蔵尊 TEL 0973-57-9200



■ **九州北部豪雨災害ボランティア情報 【開設されています】**

○朝倉市災害ボランティアセンター

旧杷木パレス (朝倉市杷木久喜宮 1594-2) TEL:080-2300-3558, 090-6569-4983

○東峰村災害ボランティアセンター (本所)

小石原焼伝統産業会館 (朝倉郡東峰村小石原 730-9) TEL:090-6569-4753, 090-8348-2864

○東峰村災害ボランティアセンター (宝珠山サテライト)

山村文化交流の郷いぶき館 (朝倉郡東峰村大字福井 2296-1)
 TEL:090-8348-2899, 090-8348-2962

○日田市災害ボランティアセンター大鶴サテライト

大鶴スポーツ広場（日田市大肥（大鶴本町）884-1）TEL：080-5062-9434

※受付時間など最新情報は各センターの公式 Facebook ページでご確認ください。

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、鳥栖市と那珂川町にまたがる「九千部山^{くせんぶやま}」を紹介します。

九千部山は、むかし、この地方の人々が疫病や風水害に苦しんでいた時に、これを救おうと隆信沙門^{りゅうしんしゃもん}という僧が経文^{きょうもん}1万部読誦^{どくじょう}の請願を立て山中に入ったが、9千部まで読誦したところで女性の誘惑に負け達成しえなかった。それでも読誦した9千部をもって供養すべしと経塚^{きょうづか}を築いたことが名前の由来だそうです。

標高は848mで、天気がいい日には山頂にある3階建ての展望台から、北は博多湾から南は有明海まで360度の眺望が楽しめます。また、夜景スポットとしても有名で、鳥栖・久留米、福岡など各都市の夜の輝きを堪能することができます。

山頂付近はなだらかで、テレビのアンテナやマイクロウェーブの中継塔などが林立^{りんりつ}し、脊振山地の中腹に九州北部の電力需要を支える各種の送電線が連なっているのを見ることができます。

山頂付近に駐車場があり、展望台まで徒歩で2分ほどですが、展望台も含めて照明が無いので夜間は懐中電灯などが必要です。

<総務部 山北>



展望台から見たアンテナや中継塔



○九千部山頂への交通・アクセス

車の場合 福岡都市高速 野多目 IC より国道 385 号線経由で約 50 分（約 20 km）

九州自動車道 筑紫野 IC より県道 137 号線経由で約 50 分（約 18 km）

鳥栖 IC より県道 329 号線経由で約 40 分（約 15 km）

※いずれのコースも舗装されていますが、山間部は道幅が狭く離合できない部分、見通しのきかない部分があるので注意が必要です。

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



- ・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

今年の夏は、朝倉市の24時間1000mmに達する豪雨、愛知・新潟・福島・秋田と連日のように日本各地で1時間に100mmを超える観測史上初めての豪雨が発生しています。

また、7月がベストシーズンといわれる北海道帯広市の37.1℃を最高とする全国気温トップ10を北海道の都市が独占するなど、異常気象が報道されています。

地球温暖化の影響なのか、数十年・数百年あるいはもっと長期の気候変動なのか、各地で甚大な被害が発生しています。

被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、日頃から突然の豪雨や異常な高温などへの備えが必要になっているのかもしれない。

<老ライダー>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Facebook ページ、Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思ってくださった方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

